

## 資料3 高泊地区新規公共交通導入支援事業の実施について

### 1 概要

「高畑・高泊循環線」は、高泊公民館から市民病院・小野田駅を經由して江汐公園・高畑地区を循環しながら運行するコミュニティバス路線です。民間バス事業者の撤退を受け、交通空白地域解消のため市が依頼する形で運行しています。

市民病院より西側の高泊地区の1日当たりの乗車人数はおよそ10人程度と少なく、またこの地区は、道路幅が狭いこともあり、現状より広範にバス路線を展開させることは現実的ではありません。利用者や地元の意見を大切にしながら、利用者数の増加や利便性の向上を目的に、デマンド交通や小型の乗物による運行などを導入し、よりよい交通手段への転換を行う必要があります。

そのため、令和3年度に高泊地区新規公共交通導入支援事業として、「高畑・高泊循環線」のうち高泊地区の運行について、公共交通に知見のあるコンサルタント業者をプロポーザル方式にて選定し、新規公共交通導入支援事業を実施します。

なお、当該地域におけるバス路線からの交通手段転換は、平成30年度に策定したバス路線再編計画に基づくものであり、今年度提案された新しい交通手段は、令和4年度又は令和5年度に導入することとしています。

#### 【スケジュール】

令和2年度	新型コロナの影響により事業を1年延期
令和3年度	コンサルを活用し、地域との意見交換等を実施
4月～	プロポーザル方式にてコンサル業者選定
7月～	業務委託締結、地元との意見交換、 新たな交通計画案の作成、公共交通会議の開催
～令和5年度	新たな交通手段への転換準備・導入



### 2 公共交通会議との関係

本事業を実施する中で、公共交通会議を開催し新たな交通計画案について委員の皆様にご意見を伺いすることとしております。具体的な日程等につきましては、受託業者と協議の上決定し、時期になりましたら改めてご連絡させていただきます。